

# 川根本町 図書館だより

# 11月

2021年11月号

- ・文化会館図書室(小長井)
  - ・山村開発センター図書室(上長尾)
  - ・移動図書館車やまびこ号: 川根本町内7コース
- TEL: 0547-59-3106(文化会館)  
TEL: 0547-56-2231(山村開発センター)

☆ 開室時間: 午前9時～午後5時

☆ 休室日: 月曜日・第3日曜日(21日)・休日の翌日(4日・24日)

☆ やまびこ号巡回コースは



川根フォン、町のホームページでご確認いただけます。

なお、年間予定表は図書室で配布しています。

## 新 着 図 書

『減量の正解』 エリック・ヘミングソン 著 サンマーク出版

『怒れる老人』 安藤俊介 著 産業編集センター

減量、キープ、ノーリバウンド  
の最終結論

【健康】文

あなたにもある老害因子

【心理】山



☆世界中のあらゆるエビデンスを読み漁った減量エキスパートが出す、最終結論。  
☆運動・食べ物では一時的にやせるだけ。体重が「セットポイント」まで戻る仕組みを解明!  
☆キープとノーリバウンドに本当に有用な情報を追求し、選りすぐった快著!



社会問題化する「キレる高齢者」の真相と特徴を専門家が徹底解説!  
高齢者が怒りっぽくなる理由のうち、「社会的理由」と「個人的理由」にスポットをあてて、アンガーマネジメントの見地から怒りの真相をひもとく。自分の中の老害因子の有無がわかるセルフチェックリストも掲載。

『家族卒業したら罪ですか?』 江原啓之 著 祥伝社

『55歳からでも失敗しない投資のルール』

五十嵐修平 作 クロスメディア・パブリッシング

しんどさの根源を絶つ

【心理】文

投資の入門書

【金融】山

親や仲の悪いきょうだいと距離を置いていい、親の介護をしなくてもいい。たましいの視点から「家族」について解説し、「家族」という苦しみからの抜け出し方を伝える。



多くのシニア層の資産運用サポートをしてきた著者が投資のルール、はじめ方をわかりやすく伝える。リスクを極力排除し、安定運用を目指す、欧米式の資産運用を図表やケーススタディも交えながら解説!  
「投資=ギャンブル、怖い」というイメージを変える一冊!



# ◎ 新着図書

新刊の詳細情報は、  
【川根本町図書ネット】で検索

文化会館図書室所蔵	山村開発センター図書室所蔵
<p>● 『みとりねこ』 有川ひろ 著 講談社</p> <p>猫の浩太は、一家の長男・浩美と生まれたときからずっと一緒。いつも醤油にひたした肉球で、テーブルクロスにハンコをペタペタ。そのわけは…。表題作をはじめ、旅猫リポート外伝「ハチジカン」など猫をめぐる全7編を収録。</p> <p style="text-align: right;">小説</p>	<p>● 『陰陽師 水龍ノ巻』 夢枕獏 著 文藝春秋</p> <p>源博雅の笛・葉二の過去、蟬丸の若き日の恋。そして、人の魂を召喚する秘儀の正体とは。安倍晴明と源博雅のコンビが平安の怪異を説き明かす!</p> <p style="text-align: right;">小説</p>
<p>● 『熱風団地』 大沢在昌 著 KADOKAWA</p> <p>“あがり症”の観光ガイド佐抜克郎は、軍事クーデターで日本に逃れているアジアの小国ベサルスの王子を捜してほしいと依頼を受ける。相棒として紹介されたのは、元女子プロレスラーのヒナで…。</p> <p style="text-align: right;">小説</p>	<p>● 『やさしい猫』 中島京子 著 中央公論新社</p> <p>シングルマザーの保育士ミユキさんが心ひかれたのは、8歳年下の自動車整備士クマさん。小さな幸せが突然奪われたのは、彼がスリランカ出身の外国人だったから…。</p> <p style="text-align: right;">小説</p>
<p>● 『さんかく』 千早茜 著 祥伝社</p> <p>古い京町家で暮らす夕香と同居することになった正和。理由は“食の趣味”が合うから。けれど恋人の華には言えなくて…。三角関係未満の揺れ動く女、男、女の物語。</p> <p style="text-align: right;">小説</p>	<p>● 『透明な螺旋』 東野圭吾 著 文藝春秋</p> <p>愛する人を守ることは罪なのか。房総沖で男性の遺体が見つかり、失踪した恋人の行方をたどると、関係者として天才物理学者の名が挙がった。草薙は、横須賀の両親のもとに滞在する湯川学を訪ねるが…。</p> <p style="text-align: right;">小説</p>
<p>● 『とにもかくにもごはん』 小野寺史宜 著 講談社</p> <p>午後5時開店、午後8時閉店。松井波子が開いた「クロード子ども食堂」。お客さんは、デートに向かうおかあさんに置いていかれる小学生や、娘と絶縁し孤独に暮らすおじいさん…。現代社会の生きづらさと希望を描く群像劇。</p> <p style="text-align: right;">小説</p>	<p>● 『帆神 北前船を馳せた男・工楽松右衛門』 玉岡かおる 著 新潮社</p> <p>播州高砂の漁師から身を起し、大胆不敵な船乗りとして名を揚げた松右衛門。海商にのし上がり、やがて北前船の帆を革命的に改良して、江戸海運を一変させ…。知られざる快男児を活写する長編歴史小説。</p> <p style="text-align: right;">小説</p>
<p>● 『い〜れ〜て!』</p> <p>中川ひろたか 作 金の星社</p> <p>主人公の「ぼく」は、友だちと遊ぶのが苦手。だから絵を描いて、空想の世界で遊んでいます。でも、本当はみんなといっしょに遊びたいのです。勇気をふりしぼり、「い〜れ〜て!」と言えたとき、よかったなあ共感の輪が広がります。</p>	<p>● 『イツ・ア・スモールワールドせかいでいちばんしあわせなふねのたび』 講談社 編集</p> <p>ディズニーランドの人気アトラクション「イツ・ア・スモールワールド」をかわいい絵で巡りながら、17の世界のあいさつを紹介。34のディズニーの仲間の探し絵も楽しめる。</p>

おすすめ!



## 『ちび竜』 工藤直子 文 あべ弘士 絵



(山村開発センター所蔵)

ちいさなつぶから生まれた『ちび竜』  
神通力を使える『でか竜』になるため、風に乗って飛びたちます。  
ポウフラ、たんぽぽ、トンボ、もぐら。たくさんの出逢いでどんどんでかくなり、  
神通力で雨を降らせ、風になり虹もつくり、今は…地球をだいている。

動物や植物、自然、もの、かたちのないもの。人。  
その出逢うすべてが師、そして、ともだちであると感じます。  
たくさんの出逢いに感謝です ♡

どこにでもいて、なににでもなり、たぶんこころの中にもいる『ちび竜』を愛し  
育むあなたが創る世界は素晴らしい!  
色々な世界が響き合い描く無限大な景色を私は見たいし楽しみに思う。  
そう、旅は続きます。 図書室スタッフN子(^^♪